

まちの発展とともに

昭和六十二年に北海道教育大学札幌校が中央区から移転以来、「学園都市」として目覚ましく発展しているあいの里地区。JRあいの里教育大駅前には、土地区画整理事業の完成を記念し、現市立高等専門学校教授の國松明日香さんがコルテン鋼を使って制作した彫刻「MUSE」が建てられています。この彫刻は、街に豊かな学術・



4 MUSE (國松明日香)あいの里1-6・JRあいの里教育大駅前

文化がはぐくまれることを願いギリシャ神話で学問をつかさどる九姉妹の女神MUSEを象徴的に表現し、平成十五年には「日本の鉄道」パブリックアート大賞「優秀賞」を受賞しました。この四月から同地区で試行されている地域通貨の単位にもMUSEが使われるなど街の人たちに親しまれています。またJRあいの里公園駅前では、MUSEの中で歴史をつかさどる女神「KLEIO」をモチーフにした彫刻を見ることが出来ます。



6 MUSE # 2 (國松明日香) 北9西1 北九条小学校・地下鉄北12条駅から徒歩約5分



5 KLEIO (國松明日香) あいの里2-8・JRあいの里公園駅前

まちの出会いの場に

昨年九月十月北海道立近代美術館にて世界的に有名な流政之さんの個展が開催されました。その出展作品の一つがJR札幌駅北口向



7 デアイバチ (流政之) 北8西3・JR札幌駅から徒歩約2分

かいの札幌エルプラザ前庭に設置されています。男女共同参画センターなど公共施設が入居する同ビル周辺が、人と人との出会いの場になるようにと、御影石を素材とするこの彫刻は新たに「デアイバチ」と命名されました。



ここにもあります



8 朔風 (本田明二) 北6西7・JR札幌駅から徒歩約5分



9 花の輪と和 (名畑八郎)



10 北の森たち (伊藤隆一)



11 開く花 (伊藤隆道)



12 光る風 (名畑八郎)

⑨～⑫はいずれも百合が原公園内・JR百合が原駅から徒歩5～10分